

## トピック

## 「のはらうた」を作ろう

おれはかまきり

かまきりりゅうじ

おう なつだぜ

おれは げんきだぜ

あまり ちかよるな

おれの ころも かまも

どきどきするほど

ひかってるぜ

おう あついぜ

おれは がんばるぜ

もえる ひをあびて

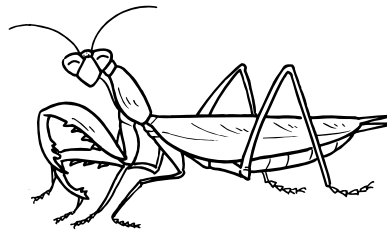
かまを ふりかざす  
すがた

わくわくするほど

きまつてるぜ

のはらうた

発行 工藤 直子・著  
株童話屋



野原で見つけた生き物をよく観察して、生き物から見た世界を想像し、詩を書いてみましょう。

学習の流れ

- (1) 『のはらうた』(工藤直子著)から適当な数編の詩を選び、指導者が読み聞かせをします。
- (2) 上の「おれはかまきり」の詩を(自分がカマキリになった気持ちで自分流の読み方をして)音読します。また、友達が読むのを聞いて味わったりします。
- (3) 野原の生き物になった気分で、『わたしののはらうた「題は自由」』を書いてみます。
- (4) できた詩を読み合ったり、掲示してお互いに鑑賞しあいます。

参考資料

ホームページ：『のはらうた』<http://www.noharauta.jp>

『童話屋「出版の部屋」』[http://www.dowa-ya.co.jp/frame\\_vertical.htm](http://www.dowa-ya.co.jp/frame_vertical.htm)